

2022年 市民ネットワーク地域活動報告

市民ネットワークは、福祉・子育て・環境・まちづくりなどの地域の課題解決に向けて活動しています

不登校の子どもの居場所づくりお話し会

11/19
1/9

学校に行かない選択をしている子どもたちは、全国で41万人いるといわれ、北広島では、不登校数として小学生29人、中学生56人、5年間で1.7倍に増加しています（2022年度末時点）。こうした状況の子どもと保護者の居場所づくり「トーキョーコーヒー」が全国各地で広がっていることなど、情報を共有しました。



▲書初め大会

「まずはおとなが楽しむ場をつくる。その先に、子どもたちが安心して過ごせる場ができるのでは」など、多様な子どもの居場所づくりの必要性や、北広島での活動拠点について意見交換をしました。

トーキョーコーヒー北海道北広島 大場絵里香

輪厚川フィールドワーク

7/24

3回目となる今年は参加者54名と過去最多でした。はじめに清掃活動を行いました。市の清掃活動後でしたが、ビニール袋やおにぎりフィルムなどのプラスチックや焼き肉網などの金属ゴミを拾いました。プラスチックゴミの問題点を共有した後は、講師から川の生き物についてレクチャーを受けて、実際に川の生き物を探しました。おとなも子どもも、川探索を楽しみながらフクドジョウやウグイ、スジエビなどたくさんの生き物を観察できました。

報告・浜塚紋子



北広島市議会 第1回定例会のご案内

会期：2月14日(火)～3月20日(月)

代表質問 鶴谷さとみ

2月27日(月) (予定)

問合せ：北広島市議会事務局

☎011-372-3311

北広島市議会中継

検索

プレーパークだより

9/11 1/8

(きたひろプレーパークの会)

子どもと地域の居場所づくりとして外遊びを楽しみました。9月は蝶やトンボとり、木の枝で弓矢を作り、トンカチ遊びなど、1月はそり滑り色水で雪遊び、雪合戦などに発展しました。



子どもがルールの主体となって自由に遊べる機会の場の創出を継続していきます。

報告・浜塚紋子

マイクロプラスチックストーリー

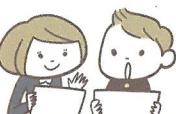
8/6

2050年には、海の中は魚の量よりもプラスチックゴミの方が多くなるという研究推計の場面がありました。子どもたちが過ごす未来は、私たちの一人ひとりの選択の結果です。豊かな海と、人間が住み続ける地球を残せるように、日々の選択を積み重ねていきましょう。

報告・山本志晴



ゆりかのティータイム



市民ネットワーク
北海道ホームページ▶

「中学生と議員とのまちづくり対話集会」を北広島市議会議員会で企画、開催しました。中学生30名と議員が「北広島の魅力的なところ」「改善したいと思うところ」のテーマでグループトーク。地区ごとの課題や、まちへの想いなどを中学生ならではの視点で議論する様子が頼もしく、北広島の未来に希望を感じました。子どもたちと一緒にまちづくりをしていきたいです。

